



■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係(☎82-4111内線215)までご連絡ください。  
■この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。



■写真上段左から：おおつかゆうきくん、いけがみたかゆきくん、いとうようへいくん ■写真下段左から：やすかわなつきちゃん、かねこかよこちゃん、たけうちまりこちゃん (和納保育園・4歳児)

## ぼくの自信作

### 親子でハッスル！

#### —第2回親子ドッジボール大会—

先月5日、村民体育館では『親子ドッジボール大会』が行われ、会場には一日中親子の歓声が響いていました。

当日は、地区ごとに結成された10チームが参加。親子での大会ということで、子どもにいいところを見せようとお父さんも大ハッスル。でも、日頃の運動不足のせいで…。

なお、結果は次のとおりです。

優 勝…和納1区チーム  
準優勝…石瀬チーム  
3 位…和納8区チーム  
3 位…和納11区チーム



また、昨年の8月21日に開催された『親子ソフトボール大会』との合計ポイントで競われた総合成績は、次のとおりです。

優 勝…石瀬チーム  
準優勝…和納1区チーム  
3 位…和納8区チーム  
3 位…夏井チーム



転作等の達成に向けて、協力を要請！  
—先月20日に、老人憩いの家「静閑荘」で  
『水田営農活性化対策推進協議会』を開催—

#### 『水田営農活性化対策推進協議会』を開催

#### ▲事務局の説明に、皆真剣な表情で…

先月二十日(月)、老人憩いの家「静閑荘」において『水田営農活性化対策推進協議会』を開催されました。当日は、出席した各地区的農家組合長や農業関係者らに平成七年度の転作目標面積(二一・四七ha、内一般転作一七六・七五ha、他用途利用米三四・七二ha、前年比六二・三三ha増)や限度数量などについての説明が行われました。その後、ことしの転作推進についての村の基本方針や稲作経営者への支援体制などの説明が行われ、平成七年度転作目標の達成及び限度数量適正集荷に向けての協力、要請が行われました。

明るい農業振興を目指すには、農家の皆さんの力が不可欠です。ことしも皆さんのご理解とご協力をお願いします。



#### ■平成7年度水田営農活性化対策転作目標率

##### ◎目標配分転作率

・転作等目標面積	14.66%
<b>内 訳</b>	
一般転作目標面積	11.83%
他用途利用米 (うるち)	2.68%
生産予定面積 (も ち)	0.15%

「骨粗しょう症」予防の食事作り  
—さわやか学級—  
先月二日、公民館でさわやか学級生の皆さんが、「骨粗しょう症予防の食事作り」を行いました。当日は、栄養士の伊藤さん(和納十二区)を講師に招き、「簡単混ぜ寿司」「豆腐入り鶏のつくね焼き」「小松菜のからし和え」「さつまいもゼリー」の四品を作りました。参加者からは、「簡単に作れて、体にも良い」と大好評でした。また調理に先立ち、講師から骨粗しょう症の恐ろしさや予防法についての話がありました。予防には、適度の日光浴がいいそうです。

#### ▶活発な意見交換が行われた

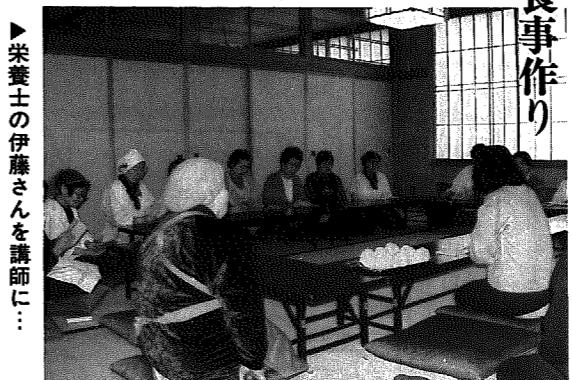


### 皆さんの意見を村政に

#### —村づくり「ふれあい懇談会」—

「より豊かで潤いのある村づくり」を進めるために開催された『ふれあい懇談会』。先月4日の間瀬地区公民館から始まり、26日で全日程を終了しました。

懇談会では、鷲沢村長がまず「村づくりの目標」や「財政基盤の確立した村づくり」「福祉の充実した村づくり」「岩室温泉の源泉掘削について」といった平成7年度の重点施策を述べた後、参加者から地区の要望やよりよい岩室村を建設するためのいろいろな意見が出されました。



#### ▶栄養士の伊藤さんを講師に…



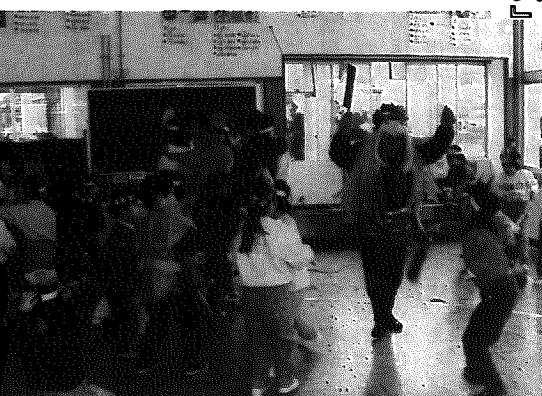
#### ▶何回とべたかな？

遊技場に全員集合。あらかじめ書いておいた「なましオニ」や「おこりんぼオニ」とした心のなかの悪いオニを発表。そこへ保母さん扮する赤オニが登場すると、見たちは一齊に「オニは外、福は内」と豆を投げつけていました。園児たちが「心のなかの悪いオニ直す」と約束すると、赤オニは帰つていきました。

### 『オニは外 福は内』

#### —村内保育園で「豆まき」—

「二月三日は節分」というわけで、村内の各保育園でも保母・園児が総出で「豆まき」が行われました。



#### ▶中には保母さんにしがみつく子も…

### 自己記録の更新に挑戦！

#### —岩室小学校で「なわとびギネス大会」—

岩室小学校では2学期に体力向上を目標に「なわとび1万回運動」を実施しましたが、先月の13日から28日にかけて、今度は何種類のとび方をマスターできるかに挑戦しました。

その運動期間中の2月20日と28日の昼休みには、児童会の体育委員会が計画した「なわとびギネス大会」が行われました。これは、全校児童が自分の好きなとび方で1分間何回飛べるかを競うもので、みんな自己記録の更新を目指してがんばっていました。